

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和5年度

施策コード	322	施策	社会参加の促進
管理事業	障害者社会参加促進事業	所管部局	福祉部

1	所管室課	障がい福祉室	事業名	コミュニケーション支援事業		
事業概要 コミュニケーション支援、手話通訳、手話・点訳・要約筆記講習会						
活動実績		年度	R3	R4	R5	評価の視点
(1) コミュニケーション支援 ・手話通訳派遣 令和3年度…904件 令和4年度…791件 令和5年度…554件 ・要約筆記派遣 令和3年度…2件 令和4年度…2件 令和5年度…12件 ・本人の希望に応じビデオ通話で遠隔手話通訳を実施 ・緊急時手話通訳派遣として、休日夜間に救急車両を必要とする場合に消防の要請に応じて手話通訳者を派遣  (2) 聴覚障がい者等に手話通訳を行うボランティア団体への補助 ・補助額 令和3年度…5,600円 令和4年度…86,800円 令和5年度…65,100円  (3) 手話・点訳・要約筆記講習会 ・手話講習会受講修了者 令和3年度…開催なし 令和4年度…48人 令和5年度…59人 ・点訳講習会受講修了者 令和3年度…開催なし 令和4年度…15人 令和5年度…15人 ・要約筆記講習会受講修了者 令和3年度…開催なし 令和4年度…6人 令和5年度…3人		決算額 (千円)	13,138	12,904	15,142	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性
		一般財源 の 比率(%)	62.8	50.0	62.4	
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題			今後の実施計画の方向性・内容	
		・手話講習会受講希望者が多く、手話言語等促進条例の施行も受け、新たな会場の確保等、受講できる人数の拡充を検討 ・社会的用務以外の場合にも手話通訳者や要約筆記者の派遣の希望あり ・各種講習会修了者のその後の活動の場の確保が必要			拡充 手話通訳講習会の定員増	

2	所管室課	障がい福祉室	事業名	重度障害者支援事業		
事業概要 重度障害者福祉タクシー料金助成、日中活動重度障害者支援、医療的ケア者受入れ促進						
活動実績		年度	R3	R4	R5	評価の視点
(1) 重度障害者福祉タクシー料金助成交付者数 令和3年度…3,685人 令和4年度…3,625人 令和5年度…3,544人  (2) 重度障害者通所型障害福祉サービス事業補助金 通所型障害福祉サービスにおける重度障がい者の受入れを促進するため、事業所に加配従業者の人員費を補助 ・補助対象施設 (生活介護、自立訓練(生活訓練)、就労継続支援B型) 令和3年度…37か所 令和4年度…37か所 令和5年度…41か所 ・加配対象人数 令和3年度…722.3人 令和4年度…684.7人 令和5年度…619.1人  (3) 医療的ケア者受入れ促進事業補助金(令和5年度開始) 医療的ケア者の受入れを促進するため、要領に定める条件を満たす市内生活介護事業所に対し、補助金を交付 ・補助対象施設 令和5年度…2か所		決算額 (千円)	204,252	199,084	189,766	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性
		一般財源 の 比率(%)	76.0	48.9	21.9	
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題			今後の実施計画の方向性・内容	
		・重度障害者福祉タクシー料金助成について令和6年度からリフト付き福祉タクシーの追加、一般タクシーの利用枚数制限の緩和等を実施 ・重度障害者通所型障害福祉サービス事業補助金について、令和6年度報酬改定の内容を踏まえて、より効果的な制度とするための再構築が必要 ・医療的ケア者受入れ促進事業補助金について、制度の効果検証をすとともに、補助金のうち備品購入費補助のメニューについては、使いやすい制度となっているかの検討が必要			拡充 重度障害者通所型障害福祉サービス事業補助金を見直し	

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和5年度

施策コード	322	施策	社会参加の促進
管理事業	障害者社会参加促進事業	所管部局	福祉部

3	所管室課	障がい福祉室	事業名	障害者社会参加促進事業		
事業概要						
移動支援、地域活動支援センター機能強化、日中活動系サービス、訓練等給付、障害者週間記念、身体障害者等自動車運転免許取得・改造助成、障害者社会参加促進補助						
活動実績		年度	R 3	R 4	R 5	評価の視点
(1) 移動支援利用人数 令和3年度…927人 令和4年度…1,017人 令和5年度…1,005人 (2) 地域活動支援センター利用人数 令和3年度…(I型) 4,686人 (II型) 255人 (III型) 実績なし 令和4年度…(I型) 5,320人 (II型) 384人 (III型) 1,463人 令和5年度…(I型) 4,393人 (II型) 292人 (III型) 2,008人 (3) 日中活動系サービス給付利用人数 令和3年度…1,145人 令和4年度…1,155人 令和5年度…1,187人 (4) 訓練等給付利用人数 令和3年度…1,332人 令和4年度…1,473人 令和5年度…1,630人 (5) 障害者週間記念事業 シンポジウムの開催、オンラインの集い、活動の場の紹介 (6) 身体障害者自動車運転技能習得助成 令和3年度…6件 令和4年度…8件 令和5年度…3件 (7) 重度心身障がい者・児介護人自動車運転技能習得助成 令和3年度…3件 令和4年度…2件 令和5年度…2件 (8) 身体障がい者自動車改造助成 令和3年度…4件 令和4年度…4件、令和5年度…6件 (9) 障害者社会参加促進事業補助金 補助対象 令和3年度…0団体 令和4年度…1団体 令和5年度…3団体		決算額 (千円)	5,165,546	5,489,465	5,906,550	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性
		一般財源 の 比率(%)	27.0	27.2	27.9	
		事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題			・移動支援について、利用対象拡大に向けた検討が必要 ・第7期障がい福祉計画において、地域活動支援センターについて、I型2か所、II型2か所、III型2か所の設置を目標としているが、I型が1か所不足しているため、設置に向けた検討が必要	
					今後の実施計画 の方向性・内容	拡充 ・移動支援の対象拡充 ・令和7年度開始予定の重層的支援体制整備事業対象事業。地域活動支援センターI型機能の1か所増

4	所管室課	障がい福祉室	事業名	障害者就労支援事業		
事業概要						
障害者就労支援						
活動実績		年度	R 3	R 4	R 5	評価の視点
(1) 吹田市障害者就労支援事業補助金 障がい者の就労を支援するため、一般社団法人障がい者の働く場事業団が実施する障がい者の授産工賃の向上、働く場の拡充に資する事業に要する費用を補助した。 ・補助対象 令和3年度…1法人 令和4年度…1法人 令和5年度…1法人		決算額 (千円)	12,648	10,800	10,800	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性
		一般財源 の 比率(%)	99.5	100.0	100.0	
		事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題			補助金によりどの程度の取組が行われたか把握できない仕組みとなっていたが、令和6年度から福祉的就労の充実が確実に図られるよう、取組や成果に応じた制度へと変更した。	
					今後の実施計画 の方向性・内容	継続

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和5年度

施策コード 322	施策 社会参加の促進
-----------	------------

管理事業 障害者社会参加促進事業	所管部局 福祉部
------------------	----------

5	所管室課	総合福祉会館	事業名	障害者向け教室事業			
事業概要							
障害者向け教室							
活動実績		年度	R3	R4	R5	評価の視点	
当年度の事業費 2,609,634円		決算額 (千円)	1,706	2,291	2,610	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割	
創作的活動（陶芸教室、七宝焼教室）		一般財源の比率(%)	47.5	48.1	56.0	■ 有効性	
実施回数 117回 延参加者数 916人						<input type="checkbox"/> 効率性	
機能訓練（家事訓練としての料理教室、身体機能の保持・向上を図るためのストレッチ体操教室等）		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題				<input type="checkbox"/> 公平性	
実施回数 34回 延参加者数 240人		・令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により教室を一部休講にしていた。令和4年度は空調設備の不具合によって一部中止せざるを得ない時期があった。令和5年度は通常に戻し、教室事業全体の延べ参加人数も元に戻りつつあり、障がい者の社会参加の促進に一定寄与している。				<input type="checkbox"/> 持続可能性	
		・参加人数の減少、あるいは参加者が固定化している教室もあるため、今後は教室の実施内容や募集方法の見直しが必要である。				今後の実施計画の方向性・内容	
						継続	
						引き続き、教室の実施内容や募集方法の見直しを図る必要がある。	

	所管室課		事業名				
事業概要							
活動実績		年度	R3	R4	R5	評価の視点	
		決算額 (千円)				※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割	
		一般財源の比率(%)				<input type="checkbox"/> 有効性	
						<input type="checkbox"/> 効率性	
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題				<input type="checkbox"/> 公平性	
						<input type="checkbox"/> 持続可能性	
						今後の実施計画の方向性・内容	

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名

所管室課	事業名